



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和山 明弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 市川 敏裕 (TEL) 0134(62)0505
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,857	3.4	102	-	140	962.4	91	-
25年3月期第2四半期	2,764	-	1	-	13	-	0	-

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 77百万円(-%) 25年3月期第2四半期 2百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	11.13	-
25年3月期第2四半期	0.10	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,871	4,127	70.3
25年3月期	5,931	4,091	69.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,127百万円 25年3月期 4,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
26年3月期	-	0.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,948	7.8	183	39.9	172	0.2	100	14.1	12.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	9,493,193株	25年3月期	9,493,193株
期末自己株式数	26年3月期2Q	1,304,683株	25年3月期	1,304,522株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	8,188,526株	25年3月期2Q	8,189,119株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の円安などから、大手輸出企業を中心に企業収益が改善し、株価も回復基調で雇用情勢が幾分持ち直したこともあり景気は比較的堅調に推移いたしました。

食品業界では、為替の円安や相場の高騰により、輸入原材料や燃料などが値上がりしたため一部の商品で値上げが行われました。しかし、外食、中食業界では、多くの企業が消費者の節約志向による客離れを懸念して値上げに慎重にならざるを得ず厳しい環境が続きました。

そうした状況のもと、当社グループでは、営業部門で、外食、中食向けの業務用調味料の拡販を図るため、営業開発部を設置し、新規開拓に力を入れるとともに、各営業支店が業務用卸企業との取り組みを強化すべく各種展示会などへ積極的に参加し、業務用製品をアピールいたしました。また、インターネット上の集客サイト「ラーメンスープ・タレ.com」の内容の充実を図り、ラーメン業界向けの業務用製品の拡販に注力いたしました。

商品開発部門では、営業スタッフとの同行によるスピーディーで的確な商品開発を積極的に行いました。また、純植物性の豚骨風ラーメンスープ、イカゴロのたれなど他社に無い高付加価値差別化商品の開発に力を入れるとともに、業務用ラーメンスープに付随して販売する業務用ガラスープなどの開発にも積極的に取り組んでまいりました。

生産部門では、引き続き、カイゼン活動のレベルアップ、商品開発部門との連携によるコスト低減に向けた取り組みを行うとともに、原材料などのコスト上昇を抑制すべく、購買業務の見直しを図ってまいりました。

米国子会社におきましては、現地生産に向けた準備を進めつつ、日本国内からの輸出商品の販売を推進すべく、営業活動に積極的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、外食、中食市場向けの業務用製品の販売が堅調に推移したことなどから2,857百万円(前年同四半期比3.4%増)となりました。また、利益につきましては、営業利益102百万円(前年同四半期は営業利益1百万円)、経常利益は為替差益などが加わり140百万円(前年同四半期比962.4%増)、四半期純利益は91百万円(前年同四半期は四半期純利益0百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,835百万円となり、前連結会計年度末に比べ117百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の増加187百万円とその他の減少338百万円等によるものであります。固定資産は2,943百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産の増加125百万円と投資その他の資産の減少89百万円等によるものであります。繰延資産は91百万円となり前連結会計年度末に比べ22百万円増加いたしました。

その結果、総資産は5,871百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,125百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少96百万円と未払法人税等の増加30百

万円等によるものであります。固定負債は617百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円減少いたしました。これは長期借入金の減少50百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は1,743百万円となり前連結会計年度末に比べ97百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加50百万円等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「現金」という。)は、前連結会計年度末に比べ82百万円減少し1,421百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は190百万円となり、前年同四半期連結累計期間に比べ198百万円増加しました。これは主に減価償却費の112百万円と未払消費税等の増加53百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は156百万円となり、前年同四半期連結累計期間に比べ729百万円増加しました。これは主に有形固定資産の取得による支出210百万円と投資有価証券の売却による収入78百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は120百万円となり、前年同四半期連結累計期間に比べ60百万円減少しました。これは長期借入金の返済による支出50百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、平成25年5月13日付「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した平成26年3月期における第2四半期累計の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成25年11月1日に公表いたしました、「業績予想の修正及び投資有価証券売却益(特別利益)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があることをご留意ください。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,012,662	1,200,141
受取手形及び売掛金	933,455	948,961
有価証券	187,358	226,604
商品及び製品	200,050	196,098
仕掛品	2,967	8,921
原材料及び貯蔵品	214,698	190,968
その他	402,511	64,333
貸倒引当金	198	258
流動資産合計	2,953,505	2,835,773
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,369,440	1,363,573
機械装置及び運搬具(純額)	276,316	267,690
土地	721,482	724,972
建設仮勘定	-	108,546
その他(純額)	207,612	235,399
有形固定資産合計	2,574,852	2,700,181
無形固定資産	32,488	31,015
投資その他の資産	301,944	212,797
固定資産合計	2,909,285	2,943,993
繰延資産	68,774	91,237
資産合計	5,931,564	5,871,005
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	633,130	537,111
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	52,917	83,414
賞与引当金	91,000	88,000
その他	306,755	317,038
流動負債合計	1,183,803	1,125,565
固定負債		
長期借入金	400,000	350,000
役員退職慰労引当金	112,130	111,667
その他	144,084	155,777
固定負債合計	656,215	617,444
負債合計	1,840,018	1,743,009

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,376,644	1,376,644
利益剰余金	1,472,284	1,522,464
自己株式	232,315	232,349
株主資本合計	4,030,410	4,080,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,115	5,620
為替換算調整勘定	31,020	41,819
その他の包括利益累計額合計	61,136	47,439
純資産合計	4,091,546	4,127,995
負債純資産合計	5,931,564	5,871,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,764,544	2,857,645
売上原価	2,138,548	2,138,749
売上総利益	625,996	718,895
販売費及び一般管理費	624,003	616,442
営業利益	1,992	102,452
営業外収益		
受取利息	104	336
受取配当金	1,694	1,549
受取賃貸料	2,530	2,327
受取保険金	3,760	542
保険解約返戻金	-	18,962
為替差益	-	21,943
その他	5,521	2,580
営業外収益合計	13,611	48,242
営業外費用		
支払利息	1,433	2,419
保険解約損	807	311
開業費償却	-	6,569
その他	125	765
営業外費用合計	2,366	10,065
経常利益	13,237	140,629
特別利益		
固定資産売却益	155	-
投資有価証券売却益	-	30,946
特別利益合計	155	30,946
特別損失		
固定資産除却損	316	295
特別損失合計	316	295
税金等調整前四半期純利益	13,076	171,280
法人税、住民税及び事業税	13,451	78,097
法人税等調整額	1,168	2,059
法人税等合計	12,283	80,156
少数株主損益調整前四半期純利益	792	91,124
四半期純利益	792	91,124

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	792	91,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,380	24,495
為替換算調整勘定	791	10,799
その他の包括利益合計	3,171	13,696
四半期包括利益	2,378	77,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,378	77,427
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,076	171,280
減価償却費	101,709	112,874
無形固定資産償却費	3,012	4,492
繰延資産償却額	-	6,569
長期前払費用の増減額(は増加)	1,624	451
賞与引当金の増減額(は減少)	32,099	3,270
貸倒引当金の増減額(は減少)	45	60
退職給付引当金の増減額(は減少)	9,382	4,770
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	6,337	463
受取利息及び受取配当金	1,798	1,885
支払利息	1,433	2,419
為替差損益(は益)	-	21,943
有形固定資産除却損	316	295
有形固定資産売却損益(は益)	155	-
投資有価証券売却損益(は益)	-	30,946
売上債権の増減額(は増加)	127,511	15,512
たな卸資産の増減額(は増加)	11,829	21,615
未収入金の増減額(は増加)	514	8
仕入債務の増減額(は減少)	82,136	96,018
未払金の増減額(は減少)	11,389	44,732
未払消費税等の増減額(は減少)	21,832	53,455
その他	14,649	91,773
小計	85,301	244,849
利息及び配当金の受取額	1,137	1,197
利息の支払額	1,433	2,419
法人税等の支払額	93,078	53,134
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,073	190,492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	501,555	2,939
有形固定資産の取得による支出	348,718	210,857
有形固定資産の売却による収入	200	-
無形固定資産の取得による支出	144	4,010
繰延資産の取得による支出	24,443	26,387
投資有価証券の取得による支出	601	601
投資有価証券の売却による収入	-	78,886
貸付金の回収による収入	136	119
投資その他の資産の増減額(は増加)	10,596	9,892
投資活動によるキャッシュ・フロー	885,722	156,136

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	50,000
リース債務の返済による支出	19,016	29,081
自己株式の取得による支出	-	34
配当金の支払額	40,943	40,943
財務活動によるキャッシュ・フロー	59,959	120,060
現金及び現金同等物に係る換算差額	791	3,491
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	954,546	82,212
現金及び現金同等物の期首残高	1,734,029	1,504,060
現金及び現金同等物の四半期末残高	779,482	1,421,847

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。